



# 第55回 道路講演会

事前申込制

視聴  
無料

Web live配信

令和5年2月2日(木) 14:00~16:00

Web アーカイブ配信 ライブ配信終了後~ 2月9日(木) 12:00迄

「事前申込制」です。お申込担当の方は、2月1日迄に

①所属(会社名等) ②聴講人数 ③聴講者氏名・役職名を  
明記のうえ、別添申込書により、下記申込アドレス宛 申込先 QRコード  
送信願います。

お申込担当者さまへ、URLをお知らせいたしますので、  
聴講者さまにURLをご連絡願います。



《 申込先アドレス 》

[event.hokkaido@dohkenkyo.or.jp](mailto:event.hokkaido@dohkenkyo.or.jp)

## プログラム

### 《 主催者挨拶 》

一般社団法人 日本道路建設業協会 北海道支部 支部長 三澤 朗

### 1部 《講 演》 (約50分)

- 「舗装事業を取り巻く課題と対応の方向性」

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所  
寒地保全技術研究グループ 寒地道路保全チーム 上席研究員 丸山 記美雄氏

### 2部 《講 演》 (約60分)

- 「路面プロファイリングと舗装マネジメントの考え方」  
~路面プロファイリングとは? 舗装マネジメントの将来は?~

国立大学法人 北海道国立大学機構  
北見工業大学 名誉教授 川村 彰氏  
【株式会社 PROFICT LAB 取締役 / 博士(工学)】

主催 : 一般社団法人 日本道路建設業協会 北海道支部

共催 : (一社) 北海道舗装事業協会 ・ 北海道アスファルト合材協会

# 第55回 道路講演会開催にあたって



昨年度に引き続き、標記 道路講演会をWEB配信(ライブ及びアーカイブ配信)で開催致します。  
本年度の内容は、下記の通り、2部構成としております。

1部は、積雪寒冷地特有の厳しい環境条件に対応するための舗装技術の研究をご専門とされている国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 丸山上席研究員に「舗装事業を取り巻く課題と対応の方向性」についてご講演を頂きます。

2部は、簡易路面平坦性測定装置の開発や路面評価と舗装マネジメントシステムなどをご専門とされている北見工業大学 川村名誉教授に、「路面プロファイリングと舗装マネジメントの考え方」～路面プロファイリングとは？ 舗装マネジメントの将来は？～についてご講演を頂くこととしております。

道路整備に携わる我々にとって、これからの北海道の道路整備がどうなるのかを学習するとともに、最近の舗装技術に関する研究などを、皆様と情報を共有し、これから我々が何をなすべきかを考える機会としたいと思っております。

## ～～～ 講演概要、および講師紹介 ～～～

### 1部 《講演》 (約50分)

#### ○「舗装事業を取り巻く課題と対応の方向性」

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所

寒地保全技術研究グループ 寒地道路保全チーム 上席研究員 まる やま きみお 丸山 記美雄 氏



#### 【概要】

インフラ老朽化、労働人口減少、脱炭素等といった社会情勢の変化が見込まれる中、道路事業に寄せられるニーズは多様化・高度化し、新技術を開発導入しながら良い社会を構築することが求められている。本講演では、舗装事業を取り巻く様々な社会情勢や課題を整理し、現在の取り組み状況や今後の対応の方向性について述べる。

【丸山 記美雄(まるやま きみお) 氏】

1994年北海道開発庁(現国土交通省)入庁、1998年から北海道開発局開発土木研究所、組織改編を経て現在、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所寒地道路保全チーム上席研究員  
低温、凍上、凍結融解、凍結路面など積雪寒冷地特有の厳しい環境条件に対応するための舗装技術の研究を担当

### 2部 《講演》 (約60分)

#### ○「路面プロファイリングと舗装マネジメントの考え方」

～路面プロファイリングとは？ 舗装マネジメントの将来は？～

国立大学法人 北海道国立大学機構

北見工業大学 名誉教授

かわ むら あきら 川村 彰 氏



【株式会社 PROFICT LAB 取締役 / 博士(工学)】

#### 【概要】

路面性状の研究が進展し、代表的社会インフラである道路の維持管理にも著しく貢献している。とりわけ、路面プロファイルは、走行路の安全性・快適性及び沿道環境など様々な道路交通問題と密接に関わっており、その課題解決には多面的アプローチが必要である。本講演では路面プロファイルの把握とその研究事例を紹介するとともに、舗装の維持管理の可能性・将来性について述べる。

【川村 彰(かわむら あきら) 氏】

1981年北海道大学大学院工学研究科修了、函館工業高等専門学校助教授を経て1997年北見工業大学助教授。さらに同大学教授、地域共同研究センター長、社会連携推進センター長、理事・副学長等を歴任し、2022年に退職。同年、同大学名誉教授。また、2015年株式会社 PROFICT LAB(北見工業大学発ベンチャー企業)を設立。